

コロナ禍を生きるための 「私の考える概念と定義」

お寺とは自営業である、お坊さんとは自由人である。住職とは独裁者にして最高指導者である。仏教とは智慧と慈悲の実践である。法とは因果の法則である。僧とは釈迦とその仲間たちである。宗教とは信仰とその実践である。修行とは利他（無私）行である。禅とは自分道である。宗派とは僧侶育成機関である。（檀）信徒とは後援会である。出家とは世間に背を向けることである。今、まさにお寺も僧侶も信徒（檀家）も宗派も真価が問われている。ガラガラポンである。

考え方はいろいろある。だが選択と集中の中で一つに絞る。そこに焦点を当ててまっしぐらに突き進む。これしかない。誤解を恐れずに。

出家道とはあくまでも出世間であって俗世のこととは関係ありません。あるとしたら出家道（出世間）から俗世の迷いを断ち切るだけのことです。

最後に一言、これが私の緊急事態宣言である。

令和2年8月11日
見性院 住職 記